



# 神々への祈り



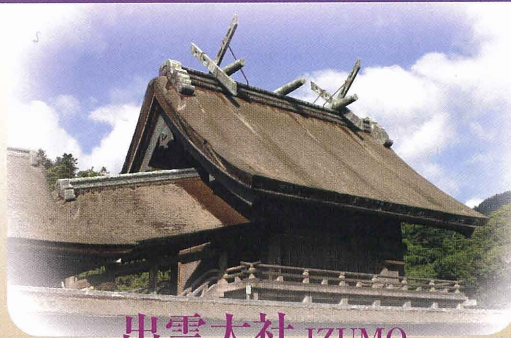
伊勢神宮 ISE

宇治橋 © 神宮司庁

## 神の若がえりとところの再生



下鴨神社 SHIMOYAMA



出雲大社 IZUMO



鹽竈神社 SHIOYAMA

平成24 (2012) 年

### 4月28日(土) - 6月17日(日)

開館時間 9:30~17:00 (入館は16:30まで)

休館日 月曜日(但し、4月30日は開館)

観覧料 一般 900 (800) 円、シルバー 800 (700) 円、高校生 300 (240) 円、  
小中学生 200 (160) 円

\* シルバーは昭和22年12月31日以前生まれの方、カッコ内は20名以上の団体  
\* 5月22日(火) - 25日(金) は身障者・要介護者およびその介助者(1名) は無料

前売券 一般・シルバー 700円

前売券取扱所: 藤崎、仙台三越、みやぎ生協共同購入、  
東北歴史博物館ミュージアムショップ  
発売期間: 3月15日(木) から4月27日(金) まで

主催: 東北歴史博物館

共催: 河北新報社、仙台放送局

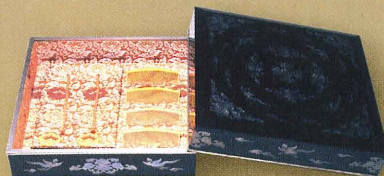
特別協力: 神宮司庁、賀茂御祖神社、出雲大社、志波彦神社・鹽竈神社、宮城県神社庁

後援: 神社本庁、伊勢神宮式年遷宮広報本部、青森県神社庁、秋田県神社庁、岩手県神社庁、山形県神社庁、福島県神社庁、

塩竈市、多賀城市、多賀城市教育委員会、塩竈市観光物産協会、多賀城市観光協会、多賀城・七ヶ浜商工会、

TBC東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、IBC東北放送、Date fm、ケーブルテレビマリネット、

朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局、読売新聞東北総局、産経新聞社東北総局



御櫛筒  
開成山大神宮(郡山市)蔵



古神宝 御天冠  
下鴨神社蔵

## 東北歴史博物館

〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1  
TEL.022-368-0106 / FAX.022-368-0103 <http://www.thm.pref.miyagi.jp/>



# 神々への祈り

## 神の若がいりとこころの再生

日本文化の底流には、太古の昔から神々をまつり、祈りを捧げる文化があります。その時々の人々は、生活の平安を祈り、また困難な状況にあっても神々への祈りを続け乗り越えてきました。一方で人々は、神殿を造営・修理するなど、清らかな環境を整え、繰り返し神威の再生を図って今に伝えてきました。それは、神だけの再生ではなく、人々の魂の再生でもあり、社会全体の再生でもありました。このような神々に対する人々の行為が、長い年月にわたって継続・堆積し、今の社会や生活の中にも神々への信仰が根付いています。

本展では、全国の代表的な御社の中から、伊勢神宮、賀茂御祖神社（下鴨神社）、出雲大社、鹽竈神社を取り上げ、それぞれに特徴のある各御社の歴史と人々との結びつきをたどります。それによって、神々への信仰が如何にして継続してきたのかを探ります。同時に、神々との関係の中で、人々の精神や社会の再生がどのように希われたかを見ていきます。

現在、東日本大震災の極めて困難な状況にある中、本展がその復興についての示唆や希望を少しでも得られる機会となります。ことを願うものです。



伊勢神宮  
◎神宮司庁

◆ 展示構成と主な展示資料 ◆

### I章 伊勢神宮—「神の宮」とお伊勢参り—

- 伊勢参詣曼荼羅 室町～安土桃山
- 徳川家康朱印状〔天正十二年(か)正月三日〕
- 太刀 銘 濃州関住兼廣(伊達綱宗奉納)
- おかげ参り風俗屏風
- 神宮撤下御装束神宝
- 開成山大神宮・印鑰神明宮(山形市)蔵

### II章 賀茂御祖神社(下鴨神社)

—王城鎮守の神と平安京—

- 古神宝 須賀利御太刀 享和元(1801)年
- 御蔭祭御神宝 玉纏御劍 江戸時代
- 御神号 後陽成天皇筆 江戸時代
- 御蔭祭行列絵巻 江戸時代
- 関白賀茂詣絵巻 貞享五(1688)年

### III章 出雲大社—巨大神殿の造営と出雲信仰—

- 重文 宝治二年遷宮儀式進注状 \*5/19～6/17
- 重文 後醍醐天皇王道再興論旨 \*4/28～5/20
- 重文 太刀 銘 光忠 附糸巻太刀拵  
(豊臣秀吉所用・豊臣秀頼奉納)  
\*糸巻太刀拵のみ 4/28～5/27
- 御櫛笥(徳川将軍家奉納) 寛文七(1667)年

### IV章 鹽竈神社—奥州一宮の御遷宮—

- 重文 太刀 銘 来国光 鎌倉時代
- 重文 金梨地菊竹に雀紋蒔絵糸巻太刀拵
- 重文 棟札 宝永元(1704)年
- 県文 太刀 銘 家定(伊達吉村奉納)

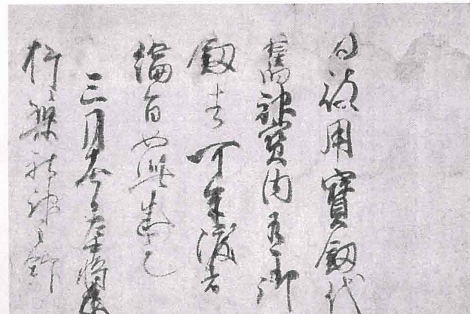
★期間中、一部資料について展示替えを行ないますので、ご注意ください。\*印は展示期間を示しています。



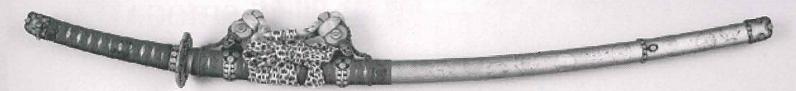
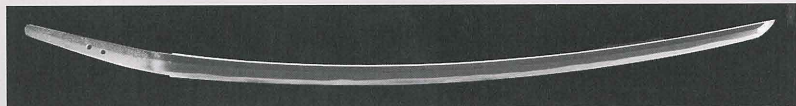
明治二年両宮遷御之図(部分) 喜多村豊景筆 明治時代 神宮文庫蔵



御鏡  
印鑰神明宮蔵



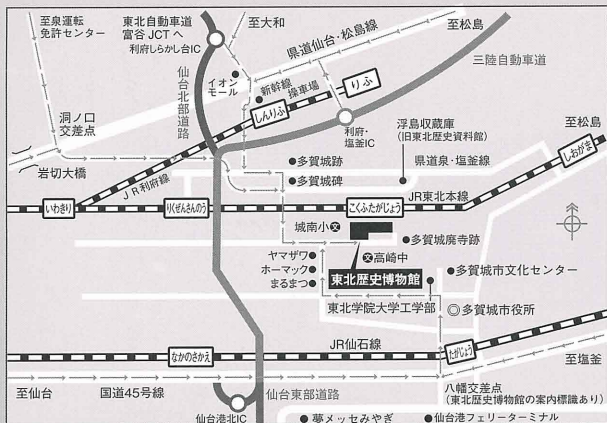
重文 後醍醐天皇宸翰宝剣代論旨 鎌倉時代末  
出雲大社蔵 \*5/25～6/17



重文 太刀 銘 来国光および金梨地菊竹に雀紋蒔絵糸巻太刀拵 鎌倉時代(太刀) 鹽竈神社蔵



慶光院院号額  
後陽成天皇筆  
神宮徴古館蔵



交通案内

- JR東北本線／「国府多賀城駅」となり(仙台駅から14分)
- JR仙石線／「多賀城駅」下車、徒歩25分、又はタクシー10分
- お車をご利用の場合  
仙台東部道路／仙台港北ICから約10分



古神宝 御冠 享和元(1801)年  
下鴨神社蔵

■ 記念講演会

\*時間は各回13:30～15:00、場所は当館3F講堂にて

- ◆日時：4月29日(日)  
講師：河合 真如 氏(神宮司庁広報室室長)  
演題：「伊勢の神宮—永遠への祈りと智恵—」
- ◆日時：5月3日(木・祝)  
講師：西村 健 氏(出雲大社禰宜・総務部長)  
演題：「出雲のこころ」
- ◆日時：5月19日(土)  
講師：茂木 裕樹 氏(鹽竈神社博物館学芸員)  
演題：「鹽竈神社と御遷宮」
- ◆日時：6月3日(日)  
講師：新木 直人 氏(下鴨神社宮司)  
演題：「鴨神道とその美  
—平成27年、第34回式年遷宮を迎えて—」

■ 特別展示解説 全8回

日時：毎週日曜日 各回11:00～  
場所：特別展示室(特別展観覧券が必要です)